

ガバナー月信

1st December

2013

Vol.6



ガバナーメッセージ（地区大会が終わりました。皆様ありがとうございました。）

① RI 会長代理松本茂太郎様と洵子様ご夫妻をお迎えして11月28日（木）と29日（金）の当地区地区大会が晴天に恵まれて終了しました。皆様ありがとうございました。

特に会長代理の松本様におかれましては、ロータリー研究会とその附属会議を目前にした大変お忙しい時に2日間にわたり懇切丁寧で温かいご指導を頂き、感謝に堪えません。さすが親子三代福山ロータリークラブ会員で親子二代 RI 第 2710 地区ガバナー、RI の要職を歴任された方だと感服しております。

また、桑原茂 RI 研修リーダー（塩釜ロータリークラブ）におかれましては東日本大震災の被災状況と現況をご説明いただいたうえで第 1 ゾーン RC（ロータリーコーディネーター）のお立場で会員増強と維持についてご講演を頂きました。セミナーでご使用になった資料を頂きたいとのクラブが多く、頂戴したデータを活用させていただきます。

② 地区大会の開催にあたりましては大下実行委員長以下実行委員の皆様と所沢市内 5 クラブの会員とご家族の皆様にご世話になりました。厚く御礼申し上げます。さて実行委員会の動きを中心に振り返りますと

1. 8 月下旬実行委員会立ち上げ、以後毎週火曜日打ち合わせ
2. 9 月末日地区大会案内などを当地区パストガバナー、他地区に郵送
3. 地区内全クラブ（52 クラブ）へメールで地区大会案内と登録用紙送信
4. ガバナー月信 10 月号に地区大会案内を掲載（毎月地区ホームページに掲載）
5. 10 月 22 日所沢ロータリークラブ例会にて協議
6. 10 月 23 日会計規定案、翌日補足説明書を全クラブに送信
7. 10 月 25 日登録締め切り、選挙人と本会議参加者の点検開始
8. 11 月 1 日ガバナー月信 11 月号に会計規定案などを掲載し、ご意見などを求める。

9. 11 月 12 日市内 5 クラブ最終打ち合わせ。（登録、資格審査、決議委員会委員指名、決議案のたたき台提案）
10. 11 月 13 日選挙人の氏名と登録者らの一覧表を全クラブに送信、確認を求める。
11. 11 月 13 日ガバナー補佐会（選挙管理委員の指名）
12. 大会決議案をガバナー私案として全クラブに送信（修正、追加提案など求める）
13. 11 月 26 日実行委員最終打ち合わせ（司会補助者同席）
14. 11 月 28 日 東京駅ホームに RI 会長代理松本様ご夫妻をお迎え（タクシー利用）
15. RI 会長代理ご夫妻を川越 RC のご厚意で川越市内をご案内（タクシー利用）
16. 歓迎晩餐会 川越プリンスホテル 担当実行委員がお出迎えと受付（北 RI 理事ご夫妻、桑原 RI 研修リーダー、地区内外のガバナー、パストガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニーご夫妻とガバナー補佐ら 44 人）
他の実行委員は地区大会 2 日目の会場設営
17. 11 月 29 日 実行委員とお手伝いの会員・ご家族ら 80 人集合、作業開始 最寄駅と会場を丸大観光の小型バスで送迎（午前 9 時から午後 2 時まで）
18. 10 時 指導者育成セミナー開始 176 人参加 講師桑原茂 RI 研修リーダー
19. エクスカーション（航空発祥記念館、日本庭園を望む茶室で呈茶）参加者 15 人
20. 大会特別委員会（決議委員会、登録・資格審査委員会。委員長互選、協議）
21. 午後 1 時 15 分から本会議（記念コンサートと本会議（式典）前半・後半）予定時間に終了、選挙人 73 人中、72 人登録 65 人出席。
52 クラブ参加、参加登録者 727 人
22. RI 研修リーダーと RI 会長代理ご夫妻をご指定場所へタクシーにてお送り
23. 後かたづけ、実行委員会打ち上げ

概略は以上です。(終了直後のため人数など一部不正確です。)多くの方に長時間ご協力を頂いたことが分かり改めて感謝申し上げます。

私にとって想定外だったのが昼食です。地区大会の評判は食事の良しあしで決まると繰り返し実行委員にお話していたのですが、当日は冷たいお弁当とその味にあわてました。昼食会にご参加の皆様 誠に申し訳ありませんでした。

急遽私の同期のガバナー 3 人にセミナーの感想などを話して頂き、早々に昼食会をお開きにしてご参加者に懇談か好天の航空公園散策をお願いしました。

③ RI 会長代理松本茂太郎様・洵子様ご夫妻をお迎えし、セミナー講師桑原様および 10 地区の同期ガバナーのご参加を頂いて開始した本会議では、選挙人の方に会場前方中央部にご着席頂き、表(青)(賛成)裏(白)(反対)のボードをもって頂き、投票をしてもらうという初めてのことをしました。

投票前の私の挨拶などを予定より短くして、決議案と会計規定案の質疑時間をとりました。ご質問やご意見と私の答弁をご来賓も含めてご参加の皆様にごじっくり聞いて頂きました。ご来賓や地区内会員からは「面白かった」というお声を沢山頂戴しました。結果として、会計規定案を一部修正(「承認」を「採択」と字句の修正と公式訪問交通費のうち「同行者の分も含む」を削除)ただだけで提案全部が賛成多数で採択になりました。その結果ロータリー財団に 100 万円、東日本大震災の被災地である第 2520 地区(岩手・宮城)に 50 万円、第 2530 地区(福島)に 30 万円合計 180 万円を寄付し、フィリピンの台風 30 号被災者にお見舞い金 100 万円を国際奉仕委員会を通じて送ることになりました。当日ご出席の RI 会長代理松本様(第 3 ゾーン RRFC)に財団分、渡辺 2530 地区ガバナーに同地区分の目録をお渡しし、2520 地区分は研修リーダー桑原様に目録をお受け取り頂く予定でしたが、桑原様が直前に退席されたため第 2520 地区への目録贈呈は省略しました。

また記念品は、所沢の特産の人形(連獅子)を松本様と桑原様に贈呈(後日郵送)することにして、ご参加の 10 地区ガバナーには小さな羽子板をお持ち帰り頂きました。前年度の収支報告については今後問題点を解決して正規の監査後に採択に付したいと考えています。

尚、当日は問題解決まで先送りし、採択は次年度と申し上げました。今年の地区大会予算は 500 万円ですが、現時点では剰余が出る見込みです。(地区大会の収支報告書は年内に各クラブにメールでお送りします。)

④ 私は PETS や地区協議会にあたり私が送付したメールや手紙、会長要覧など RI の出版物、ロータリーの友、

財団室や米山記念奨学会からのニュースなどはご覧になったものとして会議を進行させると申し上げ、そのとおりに実行してきましたので私の方針を皆様にご承知のことと考えています。

地区大会決議案は、当地区に限らず私が参加した他の地区大会でも参加者が当日頂く冊子に決議案が印刷されていて採択の時に決議委員会のご報告がされます。立派な冊子に印刷されているので大会の数日以上前に決定されている案を採択直前に見て、内容を吟味する時間があまりないまま賛否を問われるのが普通です。今回は、約二週間前にガバナー案を送り、ご意見やご質問を受け付けそのうえで決議委員会を大会当日に開催して採択前にガバナー案の通りと発表し、選挙人には当日印刷してお渡ししました。地区大会前に印刷しながら当日まで配布しないのよりメールでも先に私案をお送りしてあるのは親切だと自負していますし、会計規定案もガバナー月信 10 月号で予告し、案文を 11 月 1 日までに送信し、地区ホームページに掲載し、地区内会員にご質問、ご意見、修正案を予め求めたうえで本会議に上程しました。

地区やクラブの運営に重大な影響を与える規定審議会立法案でさえも提案者の説明は採決直前の 2、3 分です。案文は半年前に地区に送付されますが、当地区ではクラブや一般会員への周知はほとんどありませんでした。諮問委員会の同意を得るとはいえガバナーが 1 人で決定し執行してきたものを選挙人の過半数で地区の会計規定を作るとするのも親切の一環であり、情報公開と財務の透明性推進だと思っています。

多くの方に私の思いをご理解いただき、ありがたく思うとともに皆様からお預かりした資金を大切に使い、何に使ったのかというご質問に誠実に回答する決意を新たにしました。地区大会での不手際や不行き届きをお詫び申し上げますとともに重ねて皆様のご協力に感謝申し上げます。

当日ガバナー挨拶で申し上げた内容とスクリーンでご覧頂いた地区概況報告、地区大会決議、各種表彰(主に昨年度分)などは本月信の別ページをご覧ください。

地区大会 2 日目のガバナー挨拶

ロン D・バートン会長代理として松本茂太郎様ご夫妻をお迎えし、指導者育成セミナーでご講演頂いた桑原茂様、同期のガバナーご夫妻はじめ地区内外から多数のロータリアンとご家族のご参加をえて、地区大会を開催することができました。

開催にあたり所沢、新所沢、所沢西、所沢東、所沢中央の5クラブの会員とご家族には多大のご協力を頂き、特に大下実行委員長以下実行委員の皆様には大変なお骨折りを賜りました。高い席から恐縮ですが、心から皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

さて当地区の現況報告と私の地区運営方針を申し上げます。地区会員数は 20 年ほど前 2800 人を超え、3000 人を目前にして足踏みをしている時期がありました。その後減少に転じ、以後歴代の役員のご努力にもかかわらず、会員の減少に歯止めがかかりません。昨年会員増強セミナーでご講演頂いたお隣の 2770 地区の中村靖治パストガバナーはガバナーのときに所属クラブを親クラブと合併させたというご経験やガバナー補佐を機能喪失クラブに移籍させて会員増強を図っている他の地区の事例を紹介されました。しかし、当地区ではガバナーが所属クラブを合併させて模範を示されるということではなく、ガバナー輩出クラブを含めて会員減少クラブが多いため、私はこのままでは 1700 人を割り込むと危惧しましたが、危惧が現実になり、とうとう今年は 1696 人でのスタートとなりました。RI の人頭分担金が毎年増額になるなか私は、会員増強の一助にするために地区賦課金について年額 2 万 8200 円を本年度は 2 万円に減額をし、かつ 7 月 1 日の会員数でクラブの年間負担額を決定することにしました。つまり 7 月 2 日以後の入会者や新設クラブは今年の地区賦課金を払わなくてよいことにして拡大・会員増強・維持に向けて各クラブにご努力をお願いしました。9 月末日段階では拡大は 0、会員数は 23 名純増となっています。社会奉仕、青少年奉仕、ロータリー財団、米山記念奨学会に関しては委員長が一部交代した以外は昨年度とほぼ同じ方々で同じ事業つまり継続をし、国際奉仕部門では当時の国際奉仕委員会の意見を聞かず、相手国オーストラリア側関係者の同意もないままに一方的に取りやめた日豪青年相互訪問事業を復活させ、この費用も含めて奉仕部門の予算は全体として増額しました。地区賦課金の減額と会員の減少によって地区収入は大きく減りました。予算面で減らしたのはガバナー事務所運営費や会議費、印刷費などと地区大会費です。

今回の地区大会の予算は 500 万円ですが、記念事業

は昨年度を上回る 180 万円の寄付をします。つまり本地区大会は、寄付を除くと実質約 300 万円というかつての 10 分の 1 以下の経費で行います。節約と地球環境保全のためにできるだけペーパーレスとし、ご案内や報告書の印刷と配布をやめ、師走目前の時期に屋外で昼食を召し上がっていただくのは忍びないので一般会員の昼食はなしにして本会議の登録料は無料にしました。ご不便をおかけする点が多々あると存じますが、ご容赦賜わりたく存じます。

青少年交換は昨年度派遣 5 人、受け入れ 6 人でしたが、今年は 6 名ずつの予定です。ローターアクトは 2 校 25 名、インターアクトは昨年までの 12 校から休部が増えて暫定 8 校で 80 人です。テコ入れが必要な状況ですので 2 年連続で部門委員長をして頂いている坂本ガバナーエレクトが率いる青少年委員会に頑張っていていただき、私も努力していきます。R 財団奨学生は昨年 3 名派遣し、今年も候補者として 3 名選出を予定しています。米山記念奨学生は、19 名受け入れて累計では 460 名です。寄付額は R 財団や米山記念奨学会からのご報告をガバナー月信やホームページに掲載していますので本日感謝の意を表する決議をして個々に表彰することは割愛させていただきます。会員の皆様には寄付に関して一層のご協力を頂きたい状況です。

当地区の財団への大口寄付者は、メジャードナーステージ 3 がお一人で、現会員のうちで 8 月末のメジャードナーは MD3 の方も含めて全部で 19 人にすぎません。歴代地区幹事はもとよりパストガバナーでもご寄付の額が累積でも 1 万ドルになっていない方がおられます。公式訪問ではパストガバナーや元地区幹事、クラブの会長・幹事など指導的役割の方に率先して寄付をして下さるようお願いしました。

次にクラブ協議会やクラブ討論会では年度計画の発表や経過報告を会長や委員長がして他の方はただ聞いているだけというのではなく、今年でいえば規定審議会に提出された立法案への賛成や反対など地区やクラブにとって大事な問題についてきちんと議論をする文字通りの『クラブ協議会』『クラブ討論会』にして頂くことをお願いして、一部公式訪問で実施しました。また、これまでガバナーが諮問委員会の意見を聞いて決定していた地区慶弔規定や地区資金支給に関する内規を加除訂正のうえで地区会計規定案として今回公開し、本日ご審議頂きます。ガバナーなど地区役員の経験の有無によって弔慰金の額と生花の数を区別していたのを改めて会員は全員平等にし、ガバナーと地区幹事への慰労金を廃止し、

旅費や登録料などの支給を明確にし、また地区資金の用途についての質問に誠実に回答しなければいけないことにして財務の透明性を高めました。

更に過去の例を踏まえて、「李下に冠を正さず」で、ガバナーと地区幹事は地区と有償での取引を自粛することになりました。

諮問委員など地区から慰労金や弔慰金をもらう立場の方々の意見だけで会計規定を変更することを禁止し、地区大会での承認を必要としました。

会員の数によりクラブがおさめる地区賦課金の金額が異なりますので、会計規定はクラブの数ではなく、地区大会の選挙人の過半数によるのが公平と考えました。

私は、財務を含めて情報公開の徹底、ロータリアン間の平等とクラブと地区の活性化を進めながら、国際ロータリーの方針特にロンバートン会長が掲げるテーマの実現に向けた努力をしておりますが、まだまだ道半ばです。

皆様の一層のご指導とご協力をお願いし、ガバナー挨拶と現況報告に代えさせていただきます。

ありがとうございました。

R I 第 2570 地区概況報告

クラブ数と会員数

2012 年 7 月 1 日	52 R C	1,722
2013 年 7 月 1 日	52 R C	1,696
2013 年 9 月 30 日	52 R C	1,719

ロータリー財団総寄付額 (2012 年 7 月～2013 年 6 月)

目標	204,237.00 \$
1 人あたり	134.17 \$
年次基金	230,900.20 \$
ポリオ・プラス	35,266.14 \$
その他の基金	11,900.00 \$
恒久基金	50,937.07 \$
総 計	329,003.41 \$

ロータリー米山記念奨学会寄附 (2012 年 7 月～2013 年 6 月)

普通寄付金	8,797,000 円
特別寄付金	16,629,000 円
合 計	25,426,000 円
1 人当たり平均額	14,562 円

ローターアクトクラブ 合計 2 クラブ

東京国際大学 (川越) RA 地区代表: 新井佳菜 会長: 荒井倭
淑徳大学 (富士見) 会長: 日下部政典

総計 25 会員

インターアクトクラブ 合計 暫定 8 クラブ

星野高校 (川越)
大妻嵐山高校 (小川)
熊谷女子高校 (熊谷) ※休部
正智深谷高校 (深谷)
熊谷高校 (熊谷東) ※休部
羽生第一高校 (羽生)
西武学園文理高校 (新狭山)
埼玉平成高校 (越生毛呂) ※1 年間休部予定
細田学園高校 (志木)
狭山ヶ丘高校 (入間南)
和光国際高校 (和光) 顧問教師会会長 亀卦川誠也
松山女子高校 (東松山・東松山むさし) ※休部

総計 80 会員

青少年交換

本地区が昨年度行った交換数

海外への派遣数 5名

海外からの受入数 6名

予定している交換数 今年度6名

来年度6名

ロータリー財団

○奨学生 3人

小暮光代 イギリス・ロンドン大学

松崎敦 イギリス・オックスフォード大学

柳田有紀 アメリカ・コロンビア大学

○ポリオ・プラス

A) 各クラブ宛寄付金の依頼（地区目標一人20\$）

B) 地区セミナー等においてNIDの卓話

本庄南 RC 浅田進氏がインドでの撲滅活動に2回参加

○人道的補助金

A) 地区補助金 教育（奨学金）・地域社会の発展・保健・水（衛生）

○ロータリー財団への寄附

A) 総額 9,976,378.42米ドル（2013年8月6日現在）

B) 本ロータリー年度において 71,138米ドル（2013年8月6日現在）

C) 今年度は、昨年度の同時期と変わらない

○ポール・ハリス・フェロー 1,054名

○メジャー・ドナー 合計19人（2013年8月31日現在の会員）

内訳 MD1 16名 MD2 2名 MD3 1名

○ベネファクター 225名

地区大会決議

決議第1号 国際ロータリー会長の本年度方針に協力する件

国際ロータリー会長ロンD・バートン氏は、本年度のテーマとして「ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を」を提唱されました。私達は、このテーマを理解し、推進し、地域社会の発展と世界平和のために一層の努力をすることを決議します。

決議第2号 RI会長とRI会長代理松本茂太郎様ご夫妻に感謝する件

RI会長ロンD・バートン氏が当地区地区大会に2004—05年度RI第2710地区ガバナー松本茂太郎様に会長代理として派遣され、松本茂太郎様は令夫人とともに本大会に出席され、国際ロータリーの現況とロータリーの根本について私達をご指導下さいました。私達は、RI会長ロンD・バートン氏のご厚意に謝意を表するとともに松本様ご夫妻に記念品を贈呈して感謝と敬意を表することを決議します。

決議第3号 指導者育成セミナー講師桑原茂様に感謝する件

桑原様は、国際ロータリー研修リーダーとして本日の指導者育成セミナーにおいてクラブの拡大、会員の増強と維持について有意義で示唆に富むご講演と東北大震災の現況について詳細なご説明をして下さいました。私達は、桑原様に記念品を贈り、感謝の意を表することを決議します。

決議第4号 昨年度地区役員に感謝する件

2012—13年度の地区役員各位は、1年間当地区のためご尽力下さいました。私達は、昨年度地区役員の皆様に本地区大会において感謝の意を表することを決議します。

決議第5号 昨年度のご功績で表彰されたクラブと会員に敬意と感謝をする件

国際ロータリー、ロータリー財団、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会から昨年度のご功績・ご寄付に対して表彰されたクラブおよび会員に本地区大会において改めて敬意と感謝の意を表することを決議します。

決議第6号 入会と地区大会初参加を歓迎する件

私達は、本年度に入会された方と地区大会に初めて参加された方を心から歓迎し、今後のご活躍を期待して歓迎の意を表することを決議します。

決議第7号 地区大会記念事業に関する件

本地区大会の開催を記念し、ロータリー財団並びに先の東北大震災で被災され復興に努力されている国際ロータリー第2520地区（岩手・宮城）および同第2530地区（福島）に寄付をすることを決議します。

決議第8号 国際大会への参加推進に協力する件

国際ロータリーは、本年度国際大会をシドニーにて開催することを決定されました。私達はシドニーでの国際大会が大きな成果を収められるように協力することを決議します。

決議第9号 地区大会ホストクラブ、コ・ホストクラブに感謝する件

本大会が開催できましたのは、ホストクラブ、コ・ホストクラブの会員とご家族の献身的なご協力によるものです。ここに、所沢ロータリークラブ、新所沢ロータリークラブ、所沢西ロータリークラブ、所沢東ロータリークラブ、所沢中央ロータリークラブの会員とご家族に対し、心から感謝の意を表することを決議します。

決議第 10 号 2017-18 年度ガバナー選出の件

2017-2018 年度ガバナーの選出については、国際ロータリー細則に規定されている三つの選出方法のうち「郵便投票」によって選出することを決議します。

決議第 11 号 次年度地区大会の件

次年度地区大会は、富士見ロータリークラブをホストクラブとして 2014 年 12 月 6 日と 7 日に富士見市にて開催することを決議します。

決議第 12 号 台風 30 号の被災者をお見舞いする件

台風 30 号はフィリピン各地に甚大な被害を与えました。私達はフィリピンの被災地に国際奉仕委員会を通じて見舞金を送り、お見舞いの意を表することを決議します。

表彰

前年度優秀クラブ

■出席率優秀クラブ

出席率優秀賞	1 位	狭山ロータリークラブ	100.00%
	2 位	所沢中央ロータリークラブ	95.08%
	3 位	志木ロータリークラブ	94.44%

■会員増強優秀クラブ

会員増強協力賞	1 位	深谷東ロータリークラブ	純増 9 名	(年度末会員数 80 名)
	2 位	狭山中央ロータリークラブ	純増 5 名	(年度末会員数 34 名)
	3 位	川越中央ロータリークラブ	純増 3 名	(年度末会員数 34 名)
	3 位	飯能ロータリークラブ	純増 3 名	(年度末会員数 57 名)

■ロータリー財団表彰

ロータリー財団 寄付貢献優秀賞	1 位	吹上ロータリークラブ	寄付額 / 1 名	\$ 550.00
	2 位	皆野長瀬ロータリークラブ	寄付額 / 1 名	\$ 302.08
	3 位	志木ロータリークラブ	寄付額 / 1 名	\$ 287.24
	特別優秀賞	坂戸さつきロータリークラブ	寄付額 / 1 名	\$ 303.19
	5 位	寄居ロータリークラブ	寄付額 / 1 名	\$ 215.64

■100%「財団の友」達成賞

坂戸さつきロータリークラブ	児玉さつきロータリークラブ
朝霞キャロットロータリークラブ	所沢東ロータリークラブ
入間南ロータリークラブ	

■「毎年あなたも 100 ドルを」到達賞

坂戸さつきロータリークラブ	児玉ロータリークラブ
朝霞キャロットロータリークラブ	越生毛呂さつきロータリークラブ
入間南ロータリークラブ	所沢東ロータリークラブ
川越中央ロータリークラブ	寄居ロータリークラブ

■米山記念奨学金寄付

米山記念奨学金 寄付貢献優秀賞	1 位	吹上ロータリークラブ	寄付額 / 1 名	37,333 円
	2 位	皆野長瀬ロータリークラブ	寄付額 / 1 名	34,615 円
	3 位	志木ロータリークラブ	寄付額 / 1 名	32,940 円
	4 位	秩父ロータリークラブ	寄付額 / 1 名	29,470 円
	5 位	狭山中央ロータリークラブ	寄付額 / 1 名	27,266 円

個人表彰（財団表彰）

■ポール・ハリス・フェロー

岡部ロータリークラブ	井上 敏夫 様
皆野・長瀬ロータリークラブ	小林 一夫 様
狭山ロータリークラブ	田口 伸一 様
熊谷南ロータリークラブ	宮内 邦雄 様
深谷ロータリークラブ	寺山 良子 様
深谷ノースロータリークラブ	橋本 次夫 様
川越ロータリークラブ	三室戸 東光 様
川越小江戸ロータリークラブ	福山 健朗 様
川越西ロータリークラブ	大原 健治 様
川本ロータリークラブ	鈴木 一彦 様

朝霞ロータリークラブ	田原 一郎 様
鶴ヶ島ロータリークラブ	宮前 典子 様
入間ロータリークラブ	繁田 光 様
	吉沢 誠十 様
入間南ロータリークラブ	石川 伸一 様
	新野 晴之 様
	西澤 正夫 様
	友山 信之 様
富士見ロータリークラブ	桑原 福治 様
本庄ロータリークラブ	岡芹 正美 様

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

狭山ロータリークラブ	岩崎 徳雄 様
狭山中央ロータリークラブ	田中 京子 様
	栗原 憲司 様
行田ロータリークラブ	小林 一好 様
	蔭山 好信 様
	阿部 克也 様
深谷東ロータリークラブ	木暮 亨 様
川越ロータリークラブ	石井 照典 様
川越ロータリークラブ	岩堀 和久 様
	相原 茂吉 様
	池袋 賢一 様
川越中央ロータリークラブ	間中 康夫 様
	梅田 章夫 様
朝霞ロータリークラブ	上野 光男 様
朝霞キャロットロータリークラブ	大澤 衛 様

鶴ヶ島ロータリークラブ	中畠 清 様
東松山ロータリークラブ	伊藤 和夫 様
入間ロータリークラブ	齊藤 福太郎 様
	摂田 順一 様
	後藤 賢治 様
	細淵 克則 様
入間南ロータリークラブ	鈴木 豊士 様
	荻野 静次 様
	中島 毅 様
飯能ロータリークラブ	細田 吉春 様
	小谷野 正弘 様
富士見ロータリークラブ	坂本 元彦 様
	斉藤 英雄 様
本庄ロータリークラブ	高柳 育行 様
本庄南ロータリークラブ	戸谷 全克 様

■メジャードナー

岡部ロータリークラブ	吉田 恒 様
皆野・長瀬ロータリークラブ	宮前 英雄 様
所沢ロータリークラブ	中井 眞一郎 様
深谷東ロータリークラブ	木暮 亨 様
吹上ロータリークラブ	鈴木 秀憲 様

秩父ロータリークラブ	星野 進 様
東松山ロータリークラブ	真下 和男 様
富士見ロータリークラブ	阿部 晋一郎 様
	松本 仙太郎 様

■ベネアファクター

熊谷南ロータリークラブ	渡邊 藤男 様
行田さくらロータリークラブ	倉持 成一郎 様

志木ロータリークラブ	山村 昭康 様
飯能ロータリークラブ	吉田 武明 様

個人表彰（米山表彰）

■米山功労者

狭山中央ロータリークラブ	柴田 譲 様
	若松 泰誼 様
	稲見 淳 様
	宮野 ふさ子 様
熊谷南ロータリークラブ	石井 一則 様
	新井 正一 様
行田さくらロータリークラブ	阿部 秀二郎 様
	半田 太 様
	神田 日出雄 様
	田島 博夫 様
川越西ロータリークラブ	大原 健治 様
朝霞キャロットロータリークラブ	陶山 憲裕 様
	醍醐 清 様
	高橋 茂夫 様
志木ロータリークラブ	吉原 正 様
	小林 八郎 様
川越中央ロータリークラブ	澤田 修 様
	飯島 繁文 様
小川ロータリークラブ	松矢 紀吉 様
	戸口 勝美 様
	片桐 義雄 様
	大塚 良助 様
	鈴関 成昭 様

川越ロータリークラブ	吉崎 秀夫 様
	相原 茂吉 様
	三室戸 東光 様
	井上 實 様
	馬場 常正 様
	町田 伊勢男 様
	西川 孝博 様
富士見ロータリークラブ	下山 定夫 様
	山城 盛 様
	深谷 雅良 様
	柳田 政男 様
	桑原 福治 様
	阿部 晋一郎 様
日高ロータリークラブ	高木 泰文 様
	武藤 和雄 様
	土肥 紋子 様
	花家 孝之 様
	井上 紋理雄 様
	引間 豊 様
	奥田 俊介 様
	犬竹 一浩 様
	清水 吉三 様
	石井 幸良 様

■米山功労者マルチプル

狭山中央ロータリークラブ	中谷 和美 様
	江原 伸夫
川越西ロータリークラブ	田村 隆 様
坂戸ロータリークラブ	木村 公一 様
行田ロータリークラブ	宮内 廣介 様
	福島 伸悦 様
	齊藤 恭一 様
	大野 年司 様
朝霞ロータリークラブ	橋本 啓一 様
行田さくらロータリークラブ	松岡 圀男 様
	松本 健一 様

志木ロータリークラブ	山村 昭康 様
	高橋 健一郎 様
	内山 純夫 様
	上原 実 様
	小泉 市朗 様
入間南ロータリークラブ	澤田 廣造 様
	吉田 譲二 様
深谷東ロータリークラブ	新井 直己 様
東松山ロータリークラブ	伊田 登喜三郎 様
	真下 和男 様

■米山功労者メジャードナー

狭山中央ロータリークラブ	小澤 泰衛 様
	寶積 克彦 様
岡部ロータリークラブ	吉田 恒 様
皆野・長瀬ロータリークラブ	宮前 英雄 様

坂戸ロータリークラブ	小川 勇美 様
志木ロータリークラブ	西川 武重郎 様
吹上ロータリークラブ	鈴木 秀憲 様
和光ロータリークラブ	宮内 邦雄 様

青少年希望の風講演会

本庄ロータリークラブ

第2570地区 埼玉県

本庄ロータリークラブ（矢島淳一会長）は9月27日、本庄市立西中学校（久保誠校長・生徒数410人）の体育館を会場に『青少年希望の風講演会』を開催した。

この事業は、東日本大震災で両親と妹が津波で行方不明となった岩手県宮古市の崑愛海ちゃん（当時4歳）が突然いなくなった母への思いをつづったノートに顔をのせて眠るあどけない表情が、当時の3月末の読売新聞に掲載された。

親を失った子供達はこれからどう生きていくのか。経済的な理由で勉強をしたくてもできず、進学をあきらめざるを得ない子供がいるのではと、当時の第2570地区の西川武重郎ガバナーが、同期のガバナーらに呼びかけ『ロータリー希望の風奨学金制度』を立ち上げた。

対象は大学・短大・専門学校等に通う震災遺児たちに卒業までの学業を継続できるよう支援を行う助成制度である。現在、この奨学金を受けている震災遺児は120人以上になっている。

本庄ロータリークラブでは、この制度に賛同し、地元の中学生にどんな困難があっても夢と希望をもって前に進んでもらいたいと計画実行。現在小学1年生になった崑愛海ちゃんの映像や東京国際大学在学中で、奨学生の山根りんさん（19歳）を招き体験を語ってもらった。山根さんは宮古市出身で、高校の帰り道、母と共に津波に合い母を亡くした。その後、進学をあきらめようと思ったが、全国からの温かい支援や励ましの言葉を受け、さらに『ロータリー希望の風奨学金制度』を知り、大学へ進学した。将来はN G Oや国連など国際貢献できる仕事に就きたいと頑張っている。

聴講した中学校全校生徒や先生、保護者及びロータリアンは、被災体験と将来の夢の講演に感動していた。



新入会員紹介



平岡 和喜
熊谷 RC



鈴木 明子
新座 RC



富田 敏夫
熊谷 RC



滝澤 義和
朝霞 RC



坂田 清茂
本庄 RC



鈴木 早苗
和光 RC

R 財団表彰



石井 秀夫
ポール・ハリス・
フェロー
所沢西 RC



石井 賛
マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー
所沢西 RC



栗原 和明
マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー
所沢西 RC



内田 学
マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー
所沢西 RC



石井 照典
マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー
川越 RC



野島 七朗
マルチプル・ポール・
ハリス・フェロー
朝霞 RC

米山財団表彰



清水 孝男

米山功労者
マルチプル
行田さくら RC



矢澤 大和

米山功労者
マルチプル
行田さくら RC



牛窪 佐太郎

米山功労者
マルチプル
川越 RC



石井 照典

米山功労者
マルチプル
川越 RC



馬場 常正

米山功労者
メジャードナー
川越 RC



内田 卓之

米山功労者
マルチプル
川越中央 RC



久保田 一男

米山功労者
マルチプル
川越中央 RC



福島 静雄

米山功労者
マルチプル
川越中央 RC



立川 孝矣

米山功労者
マルチプル
川越中央 RC



秋元 伸一郎

米山功労者
マルチプル
富士見 RC



斉藤 英雄

米山功労者
富士見 RC



平岡 直也

米山功労者
富士見 RC



荒城 幸夫

米山功労者
富士見 RC



山口 勇

米山功労者
富士見 RC



吉野 欽三

米山功労者
富士見 RC



奥田 功次

米山功労者
マルチプル
富士見 RC



鈴木 欣三

享年 91 歳
1980 年 6 月 3 日入会
在籍 33 年
1990-91 年度 副会長
所沢 RC

2013-2014 年度ガバナー 中井 眞一郎

国際ロータリー第 2570 地区 地区事務所

〒335-0028 埼玉県東松山市箭弓町 2 丁目 5 番地 14 号 紫雲閣 3F

TEL.(0493)21-2570

E-mail=d-office@mail.rid2570.gr.jp

FAX.(0493)21-2571

Website=<http://www.rid2570.gr.jp>